大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

昭和九年七月十四日

新京日日新聞 (土曜日) 第四千百二十四號 (一)

新京日日新聞

夕刊 七月十三日(金)

發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二五三・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

河豆の輸送捗らず 前途悲觀さる 前旬より却つて減少

滿鐵では河豆出廻最盛期に處するため、先月廿八日より貨車百十車を動員して拉賓線經由の大輸送計畫を樹て居たが、降り續く豪雨に列車被害各線に頻出殊に期待された拉賓線は遂に全線殆んど運轉不可能の狀態に立至り、各線を通じて輸送意の如くならず、本月上旬北滿特產出廻總噸數は僅かに七萬三千キロ余で最盛期であり乍ら前旬よりも三萬噸近く減少し、豫期した出廻高の四ケノ一にも滿たない貧弱振りを示し、三果樹濱江驛に於ける滯貨山をなし、沖待船も碇泊を余儀なくされ、前途を憂慮されてゐる

△線別輸送噸數

線別	噸數
社線	四、九三一
平齊	七、九九九
濱北及拉哈	九、三〇六
北滿	三、五三〇
京圖	七、八八一

△品種別輸送噸數

品種	噸數
大豆	元、三七二
其他の豆類	七七
高粱	八、二五四
玉蜀黍	三、三一九
粟	三、三二六
其の化の穀物種子	三、六四四
豆油	六三三
豆粕	六三三
木材	七、四四〇
軍需品	一〇、六六四
其の他	三、一五四

株主總會は波瀾無く濟んだ 造兵廠村瀬社長歸任談

【大連國通】奉天造兵廠社長村瀬文雄中將は六月以來株主總會に出席のため上京中であつたが、十二日午前八時半入港の香港丸で夫人同伴で來連直ちに午前九時大連驛發「はと」で歸奉の途に就いたが船中左の如く語つた

株主總會は六月二十九日開催、大した波瀾もなくすんだ、今年度事業も前年同樣變化はない、事業の內容は軍機に屬して居るから言へない

米航空船ロスアンゼルス號 實驗用に供せらる

【ワシントン十一日發國通】航空船による大西洋橫斷に先鞭を附けた空の巨船ロスアンゼルス號も老軀用をなさず、今後專ら實驗用に供される事となり、スワンソン海軍長官は十一日新聞記者團に對し次の如く言明した

航空船ロスアンゼルス號は最早安全に飛行出來ぬとの事で今後は專らレークハースト飛行場で實驗用に供する事となつた、海軍省が今後如何なる政策を執るかは未だ定まつて居ない、春期大演習でメーコン號の成績が何うであつたか目下セーラース提督の報告を待つて居るのである、勿論無駄な金を費ひ度くないが國防の整備は一日も忽せにする譯には行かない

混保大豆十三萬噸 濕氣で醱酵 損害莫大の見込み

【ハルビン國通】連日の豪雨に松花江は益々增水の一途を辿つて居るが川筋の農民は洪水を惧れ出貨を急ぐ結果、最近ハルビンに河豆が殺到するに至つた、一方ハルビンの混保大豆十三萬噸は連日の豪雨のため濕氣を帶び醱酵し始め豆積の上部、下部は既に發芽二寸に達し、豆積み中の中部の大豆は變色し、この損害は莫大なものと觀られ滿鐵國際運輸ではその善後策に腐心して居る、尚拉賓線の不通は北滿特產(大豆)の積出しに多大の支障を來し、特產組合側では江橋廻しか或ひは拉賓線の開通まで國策を無視して南部線を使用しては如何と云ふ論も起り、今日に至るも何等具体案の決定を觀ない尚連日の降雨は大豆、小豆作に多大の損害を與へ本年度北滿特產收穫高は非常に憂慮されて居る

殷同氏 最近の動靜

【上海十二日發國通】北寧鐵路局長殷同氏は今朝秘かに南京より當地着、電報を以て杭州にある黃ヮ氏と種々打合せ中であるが、恐らく明日汪精衞氏の命を帶びて上海に來る外交次長と共に杭州に向ふことゝならう

國民政府 暫行水先管理章程を作成 我當局本省に請訓

【南京十二日發國通】國民政府は內河航行權回收の第一步として、曩に外人の水先權廢止を列國に提議し、列國の反對に遭つて今日に至つたが、最近更に暫行水先權管理章程を作成し、列國側に提示し來つた、該暫行規定內容は依然外人水先權の回收を目的として

一、水先權は從來の委員制度を廢し、稅關の直屬とする
一、强制水先制度を設く
一、水先の缺員補充は稅關で行ふ

等の重要條項を規定してゐるので、我當局は去る五日緊急會議を開き、斷乎たる態度を決定、目下本省に對し請訓中である、而して英國は利害を同ふするものとして今日迄我國と提携强硬なる態度に終始してゐるが、今回の暫行協定に對しては略々承諾せりと傳へられ、此の結果本問題に關する限り我が交涉は非常に困難の度を增した譯である

尖銳化して行く― 歐洲の全貌(三) ヨーロッパ最近の情勢と經過

□ドイツを脅威せる伊墺匈協定成立

軍縮會議並に聯盟脫退のドイツに一大脅威を與へた外交事象は伊墺匈三國協定の成立である、軍縮問題に於て氣脈相通じてゐる獨伊兩國間には最近オーストリアに於ける勢力爭ひから反目關係を生じつゝあつた、それはオーストリア及びハンガリーのファッショ化を望んでゐるムッソリーニとそのナチス化に狂奔してゐるヒットラーとの正面衝突から捲き起されたものであるが、遂に去る三月十七日の伊墺匈三國協定の成立によつて凱歌はイタリーに擧つた、この協定の內容は

一、イタリーはハンガリーの穀物、オーストリアの工業製品及木材に對し特惠關稅を與へる
二、オーストリアおよびハンガリーはイタリーの工業生產其他に對して特惠關稅を與へる
三、イタリーはオーストリアハンガリー兩國に對してトリエストおよびフイウメ港の使用を承認する

といふにありその主眼的目的は「伊墺匈三國相互の輸出を促進し夫々の國家經濟振興に關する補足的性質を發展させる」といふにある、而して「ドイツの繁榮をイタリーに奪はれた」といふ點にドイツの脅威がある譯であるがその間の事情については後に述べよう

□錯綜せる中歐洲政局の解剖

伊墺匈三國協定はムッソリーニのイニシアチヴによつて僅か三日間の短かい日時間において成立した協定であるがこの歐洲政局に影響するところ深いものがあつた、歐洲政局の中核を爲して居る佛獨伊墺匈ならびにダニューヴ沿岸の小協商國間の情勢をこゝで一瞥してみるに、歐洲政局の不安は常に佛獨兩國に依つて醸されると謂はれてゐる程にこの二國は昔からアルサスローレンの爭奪のために因果な歷史關係をめぐつて彷徨してゐることはこゝに呶々するまでもなく今日に於ても親和し難い惡關係におかれてゐる、次にダニューヴ沿岸諸國關係を中心に見るに、第一にフランスがチエッコ、ルーマニア、ユーゴ、スラヴイアなどの小協商國を、力强く援助してゐることはイタリーの勢力との正面衝突を構成してゐる、一例をとつて言へば、イタリーはアルバニアを自己の掌中に收めんと努力してゐるが、フランスの後援を仰ぐユーゴスラヴイアのアルバニアに對する働きかけに依つてその成果を獲得出來ないと言ふ情況にある、之がため佛伊の關係は極めて惡い、が他方小協商國はフランスの後援なしには自滅の運命をたどるより外ない狀態におかれてゐる

オーストリア並にハンガリーはチエッコの爲めに豐かなる富源地域を割取されたと云ふ關係から絕對的に相容れない利害關係上に立つて反目してゐる、而もこの關係の背後にフランスが嚴然と控へてゐる

滿洲國產業の現在及び將來に就て(四)

實業部總務司長 高橋康順

而して自由競爭と產業統制との二者の調整を如何にすべきやの問題は實際上仲々困難な問題であります、經濟ブロックの理想よりすれば日本國の產業と競爭的意味を有せず却つて補足的性質を有する產業のみが滿洲に發達すればよいのでありますが實際上には日本內地の企業に對し競爭的なるものも有り得べき筈であります、又他方國防上重要であつたり或は公共、公益的事業とか、一般產業の基礎となる樣な產業に就ては國家の立場として統制的に之を助長發展せしめなければならないのであります、故に我々としては產業各般の生產、需給並びに日滿間の關係等を考慮して各產業に對して各々具體的政策を樹てる必要があります

斯くの如く我滿洲國の產業政策に於ては自國產業の健全なる發展と云ふことと日滿經濟ブロック結成と云ふ二つの觀點から自由競爭と產業統制との限界が定められ此の二者の調整が行はれて行かなければならぬと思ひます

××

我國產業政策は實際に於て如何なる方策に基いてゐるかと云へば、既に昨年の三月一日經濟建設綱要中に示された通り、國防的若くは、公共、公益的性質を有する重要產業は國營、公營、或は特殊會社を以て經營せしめることを原則とするのであります、而して右以外の產業は民間の經營に委ね、必要に應じて適當なる調節を行つてゆくと云ふことになつてゐるのであります、而して各般事業中、國家が統制を加ふべきものと一般民間の經營に委ねられるものゝ範圍を具體的に明示すると云ふ意味で、先月末、政府は國防上重要なる產業や、公共、公益的事業及び一般產業の根本基礎となる產業たる交通、通信、鐵鋼、輕金屬、金、石炭石油、自動車、硫安、ソーダ、採木等の如き事業に付ては特別の措置を講ずることゝするが、其の他の一般企業は大體廣く民間の自由經營に放任するものである旨聲明する所があり、此處に自由企業と產業統制との實際的限界も明かになつた次第であります、而して自由企業に委せられたる產業に就きては日滿兩國の經濟ブロック結成といふ觀點に於て多大の指導的措置を講ずる以外國家に於て何等の制限を加ふることなく各人に向つて自由に開放し其の企業を大に歡迎して居るのであります、滿洲に於ては、あらゆる產業は國家の統制下に置かれ或は國營、或は獨占會社總て其の經營を委ねられ私人は何等企業上活動すべき餘地なきかの如く一般世人に誤解せられ我々當局が私人の投資を歡迎して居るにも拘らず其の事業は甚だ遺憾に存じて居る次第であります、尚最後に一言致し度きは、推算に依れば我國生產總額は現在の所三十億であつて、其の金額は向ふ十月を出ずして倍加するものと見られ、其れを可能ならしめる條件としては巨額な資本を要するのであります、原始產業國である滿洲はどうしても此の開拓資金を海外より誘致しなくては到底經濟建設の實を擧げることは出來ないのであります、滿洲國政府が門戶開放の原則に則り、廣く世界に資本を求めるのも畢意此の理由に基くのであります、故に日本國民各位が滿洲國產業の現狀及び日滿間の密接なる關係とを理解せられて我國に對し進んで、積極的に人的動的援助を賜はらんことを切望する次第であります(完)

滿洲の棉業栽培 非常に有望 テキサス農大ビ新聞班長談

【奉天國通】モグフォード教授引率のテキサス農科大學棉業視察團一行六名は過日奉天へ新京に赴き同方面の視察を終へ十一日再び來奉ヤマトホテルに入つたが、十二日同ホテルに一行中の同大學新聞班長コーチス ビンソン氏を訪へば左の如く語つた

私は視察狀況をアメリカの各新聞に報告するため特に一行に加つてやつて來た、滿洲國は豫想以外の發展を示し殊に國都新京の素晴しい發展振りは實に驚嘆の外はなかつた、短時日の觀察では的確なお答へは出來ないが滿洲に於ける棉の栽培は有望と思はれる、新京に於て實業部當局者に滿洲國棉業二十年計畫等に就き種々說明して貰つたが、將來滿洲國の棉が日本の需要を滿すに至る迄には相當の長い年月が必要だらう、日本は現在テキサス州より大量の棉を輸入して居る關係上日本に於ては主として織物等に就て觀察して來たが、其の盛んな有樣には感服して來た

と、尚一行は奉天附近を觀察して十四日朝奉天發、大連經由日本に赴き二十六日橫濱出帆歸國の途につく筈である

日滿戀曲 生命線を行く (上滿上映) (二百二十六)

國友雄吉 (荒川芳三郎畫)

二階の男二人

その日。

伊之助と別れて、楠本は[illegible]の小料理屋を出たが、心中不平滿々で、やうやく宿へ歸つて來た。

宿といふのは、本所の松井町の某家の二階がそれである。

しかし彼は、妻も子も無いと自ら云つてゐる風來坊の男。その二階に、一人で住んでゐるのかと思ふと、さうでない。

ちやうど楠本が歸つて來た時、いま一人、その二階に、ころがつて居た男がある。

「やあ、お歸り」

階段を登つて來る楠本の足音で眼をさましたその男は、むつくりと首をもたげた。

見るとそれは彼の內海といふ壯年であつた。

箱根で初めて楠本に煽動されて、その手先となつて、伸一を襲つてから、切るに切れない惡因緣が、二人の間を結び付けてしまつた。

どうせ、擔へば縛の折れるやうな二人のことである。所謂意氣投合して、いまは、一つ二階で、ゴロついてゐる身の上であつた。

內海は、寢轉んだまゝ、楠本の顏をシゲ〳〵見て、

「どうしたんです。大そうむづかしい顏をして居ますね」

楠本は返辭をしないで、坐り込んで、大きな溜息を吐いた。

「伊之の奴、ひどい奴だ。裏切りでもやりさうで、危なくつて仕樣がない――」

「伊之といふのは、勝代の兄でせう。どうしたんです、仲間割れをするなんて――?」

「あんな奴ではないと思つたが、今日は、この間の時とは、人間が、まるで變つてしまつて、同胞の情合が、どうのかうのと、いやに人間らしいことを吐しやがる――」

「そんな奴、どうなつたつて宜いでせう。お互に、早く見切りをつけて、何處かへ飛ばなくちや、それこそ危ないんだから」

「見切をつけるといつたつて、飛ぶといつたつて、先立つ物は金ぢやないか。嘉村もよう、オイソレと云つては出さないからね。だから伊之助を使つて、無理でもいゝから、女を嘉村の物にさせてしまへば、それでまた金になるから、と思つて居たんだ――」

「いよ〳〵金を出さなけりや、出させるまでぢやないですか。なあに嘉村ぐらゐ――その役目は僕が引受けませう。どうです、その方が、手ッ取り早くつて、宜いぢやありませんか」

「さうだねえ。イザとなれば、それより外に、方法は無いだらうが、しかし、危ないものだ」

「まだ外に、なにか危ないことでもありますか?」

「どうも捕まりさうでしやうがない」

「えッ!」

內海は驚いて刎ね起きた。

「ツキが廻りさうですか」

その眼は、不安に顫えてゐる。

「伊之の奴めが、密告でもしやしないかと思つてね」

「はゝゝゝ、あんたにも似合はない、俄に氣が弱くなりましたね」

しかし內海は、まだスッカリ心配の拔け切らない顏であつた。

「あんまり吐すことが癪だつたから、二つ三つ毆り倒してやつたんだ。それが、決して默つて毆られてゐるやうな奴で無いのに、今日は、默つて溫和しく歸つて行きやがつた。調子があまり變り過ぎて居たので、反つて怖ろしいよ」

「しかし、どつち道逃げるが勝だ。明日、僕が銀行へ行つて嘉村を絞つて、搾れるだけ搾つて來ませう。そして一ト先づ安全地帶へ、避難と出かけませう」

「もう、それより外に手はないね」

「さうときまれば、これではどうも陰氣でしやうがない。勇氣を出して、一ぱい前祝ひをやりませう。お互に足手まとひになる者は無し、體一つの始末をすれば、それで宜いんぢやありませんか。鰻飯なもんですぜ」

內海は俄に元氣付いた。

滿洲國諸法規を根本的に改革斷行

權威ある顧問招聘に決す　目下内々人選中

滿洲國に於ける日本の治外法權撤廢期に就ては、日滿兩國政府も着々之が準備工作を行つてゐるが司法部では治外法權撤廢の法的準備として、現在大同元年度敎令第三號に依つて援用されてゐる中華民國時代の司法々規即ち民、刑法を始め民事刑事訴訟法等相當廣範圍に亘つて近く根本的改正を行ひ、滿洲國の實體に則した司法々規の起草に着手する事となつた、此の起草に當り特に司法部では各部門に亘つて日本の權威ある法律學者を各一名宛顧問に推薦するに決定し、目下内々人選中であるが、大体右顧問は來滿せずに現地に於て司法部よりの諮問に應ずる事となる模樣である

治外法權撤廢の準備進む

司法官養成の爲め　法學校を開設

九月から六、七十名採用

司法官として法治國滿洲國の將來を双肩に擔つて起つべき人物の養成は豫ねて司法部首腦部において提唱され種々考究の結果滿洲國最初の司法部直屬の法學校を設立することになつた、右法學校は九月一日より開校の豫定で中學專門學校卒業程度の幾分法學に經驗ある地方法院書記或は全くの未經驗者を約六、七十名採用、修業年限は二年乃至三年とし將來は四年に延長し敎授には司法部職員又は日本より優秀なる司法官を招聘する筈である、尚同校々舍は目下の處近く開校される新京高級中學校か或は司法部廳舍の一部を當てる模樣である

皇軍將校を侮辱せる　タス通信のデマ

外務當局を通じ嚴重抗議　我軍部極度に憤慨

【東京國通】陸軍ではソヴエート政府の機關通信「タス」が皇軍將校を侮辱せる事件に關し皇軍の名譽のため極度に憤慨し之が對策に就き考究中のところ愈よ全く事實無根の捏造記事である事が判明したので外務當局を通じソヴエート政府に對し

一、該タス通信の取消
一、記事捏造者の處罰
一、將來斯かる事件を惹起せざる保障

の三條件を要求して嚴重なる抗議を發する事に決定した、右事件はタス通信社が去る七月三日在黑河ソヴエート領事館でソ滿水路會議代表一行の歡迎會を催した際招待された日本特務機關宮崎大尉が領事館秘書室に入り机の引出より書類を竊取し取押へられ書類を取戻した後釋放されたとの記事をソ聯國内その他に於いて配布されたもので陸軍では取調べの結果事實無根と判明上記の手段を採るに決したものである

町田商相若槻總裁訪問　政務官詮衡問題協議

【東京國通】町田商相は午後二時十五分若槻氏を訪問政務官詮衡、政策問題を協議したが會見後若槻總裁は左の如く語つた

政務官は明日閣議で方針が定つて人選に移るが成るす

けふの閣議後　政務官割當協議

【東京國通】岡田首相は十三日の閣議後床次、町田、後藤三相の居殘りを求め政黨貴院の政務官割當て比率を協議決定後人選する事となつた

岡田首相を訪問して民政の意見を述べた

日印通商新條約　ロンドンで調印さる

【ロンドン十二日發國通】日印通商新條約は十二日午後零時四十五分英外務省で松平大使とサイモン印度事務相との間に正式調印を了した、斯くて一九三三年四月印度政廳が日印特別通商條約破棄を通告して以來殆んど經濟的斷交狀態に陷つた日印兩國間の貿易關係は交換貿易制（バーターシステム）と輸出統制との新原則を基調として調印され日印兩國間の通商貿易史上に新紀元が劃されるに至つた尚同條約は來る十九日東京、ロンドン、シムラに於いて同時に公表される筈である

發表の時期は　交渉中

【東京國通】十二日駐英松平大使より外務省に達した報告に依ればサイモン外相は十日松平大使に對しさきに英國側の申出でた日印條約に關する修正案は英國側から撤回することゝなりたるにより若し日本側に於いて同條約調印の用意あらば十二日英外務省で調印致し度き旨申越したるにより松平大使は愈よ十二日同條約に調印することゝなつたなほ英國側としては印度議會が來る十六日より開會される都合上、十六日以後最後の期間を求めて發表したき意向であるが當方としては樞密院に御諮詢を仰ぐ都合もあるので發表の時期その他については目下英政府と交渉中である

低金利、公債政策　何等變更せず

藏相、土方總裁意見一致

【東京國通】土方日銀總裁は十二日午前高橋前藏相を訪問し同藏相在任中の挨拶を述べ次いで藤井藏相との初會見を行ひ經濟金融政策に關し意見の交換を遂げたが會見席上先づ土方總裁は新藏相の經濟金融政策に就いて新しい方針があればお聽きして置きたいと述べたに對し藤井藏相は經濟金融政策に就いては高橋前藏相當時の方針を繼續して行く考へでこの際急激な變化を來すやうな事を避けたい、今後經濟界に新しい事實が生じた場合は何れ御相談の上處理して行きたいと答へて所謂低金利政策、公債政策に就いては從來通り進めて行くことに兩者の意見一致し會見を終つた

一回新規公債

二億乃至二億五千萬圓　來週中に發行と決定

【東京國通】藤井、津島、土方三氏會見の結果、政府は來週中に愈よ本年度第一回の新規公債二億圓乃至二億五千萬圓を發行する事に決定、發行條件は略既發債と同樣となる模樣である

伏見軍令部總長宮台臨の下に　海軍首腦部會議

【東京國通】大角海相は十六日午前十一時海相官邸に伏見軍令部總長宮台臨の下に軍事參議官、鎭守府長官、艦隊司令長官の參集を求め首腦部會議を開催する事となつた、當日大角海相より留任の事情を述べ、諒解を得た後十日の閣議に左の如き海軍會議の對策を政策中に挿入せる旨の諒解を得る筈である

前内閣の五相會議で決定した國防軍縮國策をその儘踏襲實行され度し

文化事業部長後任に　岡田ホノルヽ總領事決定

【東京國通】外務省坪上文化事業部長の拓務次官の榮轉に伴ひその後任にホノルヽ總領事岡田兼一氏決定、又調査部長には天津栗原總領事が就任する事になつた

日蘭準備委員會　報告書署名を了す

【バタビヤ十三日發國通】昼間、ヘルデレン兩氏は十二日午後六時會見して準備委員會報告書に署名交換し兩首席代表に報告書を提出した

日蘭兩首腦　會談結論を見ず

【バタビア十二日發國通】蘭印政府首腦部と長岡大使との會談は十二日午前十一時より午後零時四十分迄前後一時間四十分に亘り行はれたが、先づ長岡大使は十三日一般委員會を開催し準備委員會の報告を受理して根本原則討論は一先づおき、輸入制限令外具体問題の討議に入つては如何と提議したに對し蘭印側は獨斷決定の權能なき爲即答を避け決定を見なかつた、尚日本代表部では近日中に一般委員會の再開を見るものとして種々準備を進めてゐる

ソ聯邦の悲慘なる　「窮狀を語る」

＝國境を突破した一少女＝

【チチハル國通】恐怖の國ソ聯邦を脱出して、單身滿洲入國を敢行した十七才の乙女がある、彼女の名はクスナ、リオーヴアと言ひ、クスナはアラゴエ市を去る約四十露里の奧地タンボフカーのさびしい片田舍に生れ、父と二人の生活を續けてゐたが、一昨年の春父は出稼ぎに旅立つたまゝ音信不通となつて了つた、クスナは其後强制的にノーワマクマーラの女子共同宿舍に入れられ、强制勞働に服してゐたが、堪へられずなり、遂に意を決し、本年三月中旬監視への隙を見てソ聯脱走を企て二日目遂に淵通鎭に達したもので今ではクスナは同地の滿人青年楊興如の妻となつて再生の喜びに浸つてゐる、當のクスナは、ソ聯邦に於る勞働者の生活に就て左の如く供述してゐる

私達の勞働時間は夏季五時間、冬季八時間で、主として耕作や燃料の採取に從事致します、自作農は共同農場に勤める余暇に作ります食事の配給は部落の中央に大炊事場がありまして、官吏から食券を貰ひ、獨身者は炊事場で、又家族のある者は持歸つて食べます、一日三食で、朝飯は食パン十瓦、砂糖少量、茶等で、晝食は食パン十瓦、魚類、馬鈴薯、白菜の煮物、夕食は晝と殆んど同じで、魚饅頭はありますが、殆んど肉は食べた事がありません、收入は一般勞働者は一ケ月に十五圓以下、特に技術を有するものは月卅圓でありますがそれも現金ではなく、國營販賣所に於て必要なる日用品と交換致します

新内閣の政策綱領　十七日の閣議で決定せん

直に中外に聲明

【東京國通】政府は近く政策綱領に關する聲明書を公表する事となり、豫て岡田首相から各閣僚に對し意見書の具申を求めたのに對し、既に林陸相、大角海相、松田文相から文書の提出あり、藤井藏相、床次遞相からも口頭により意見の提出があつたが、町田商相も十二日首相を訪ひ、口頭を以て其の抱負經綸を提示し、十三日之を文書として首相の手許に差出す事となつた、從つて政府としては廣田外相、山崎農相、内田鐵相の意見を聽取し次第、聲明書の文案を作成し近々の中に右聲明書を中外に公表する方針である多分十七日の閣議で決定を見る事となるだらう

財政國策と　藤井藏相の腹案

【東京國通】近く決定する財政國策に對する藤井藏相の腹案は

一、國防、外交、財政の調和は齋藤内閣の五相會議で決定せるところを踏襲する
一、財政、税政の整理刷新も前政綱を繼承する
一、經濟政策と金融政策に急激の變化を與へぬ樣にする
一、豫算編成は時局よりして緊急已むを得ぬものに限り支出するが出來るだけ歲出を節約し公債の減少を圖る
一、財政、税政の整理の際農村負擔の輕減を圖る

陸軍要求の　明年度豫算總額　六億圓

【東京國通】陸軍では十一日に引續き十二日午後から會議を開き一般經常豫算に於ける新規要求を決定したが、明年度陸軍豫算として要求する總額は六億圓に達するであらうと陸軍當局は見て居る

……に於ては七月の新年度より署内の職制を官制規定により改正する事となり各科に股長を設け事務分掌をなし整備を促進する事となり、新に股長十一名（内日人四名）が任命された

海軍政策内容

【東京國通】大角海相より岡田首相に進言する政策は專ら海軍自体を中心としたものに限られその内容は大体齋藤内閣時代に於いて行はれた五相會議の決議を再言强調するもので、左の細目に分ち得る

一、軍縮對策
一、國防充實

軍縮對策については既述の如く、國防充實については即ち第一次補充計畫の全部及び第二次補充計畫の完成

熱河税務監督署　新職制

【承德國通】熱河税務監督署

滿洲國に羨望の眼

學生の見た中國民衆の對滿觀

最近中華民國各地に留學中の滿洲國學生にして夏季休暇を利用して歸省した者安東、營口、海城、奉天、遼陽等を合して十數名に上るが之等學生の言によれば一般中國人は滿洲國に對し好感を有しては居らぬが滿洲國の堅實なる發展には羨望の眼を向けつゝあることは事實で、一方滿洲國に對する認識も漸次深められ反滿運動の政治的乃至思想的色彩を帶ぶるものも徐々に減少し又國際聯盟に對する民衆の信頼は殆んど皆無の狀態に在り自らの國家を開拓するためには自力更生以外に何ものもなき事を相當眞面目に考ふるに至つて居ると

治外法權撤廢には　積極的に支援

外相闡明の外交方針

【東京國通】岡田内閣政策決定のため廣田外相は近く外交方針を口頭で闡明するがその大要は左の通りである

對滿政策
一、三位一体制は强化の必要あるも軍部案は必ずしも全部を認めず
一、治外法權撤廢は滿洲の制度整備に積極支援を與へる
一、對滿移民政策を再檢討し兩國提携して積極的躍進の基礎を鞏固ならしめる
一、通商上の機會均等は尊重するが國策上必要なる日滿經濟提携の諸政策確立を期す
一、滿洲國と列國との關係は複雜で將來紛爭の惧あるため國際上の地位を明確にす

軍縮對策
一、軍縮には海軍と緊密なる提携の下にその具体案を練り萬全を期して居る、細目はまだ決定せぬが既存艦種別比率主義に基づく不均等條約の更改と國防安全感の均等等を要求するの立場を堅持し敢て會議の決裂をも辭せぬ方針で邁進する

タス通信は　皇軍將校を誣告するも甚しい

＝關東軍司令部談＝

タス通信の報じてゐる黑河特務機關長宮崎大尉がさる三日黑河ソ聯領事館の秘密室に入り机の抽出から秘密文書を竊取しソ聯側に監禁されたといふ事件につきその眞相を關東軍司令部にたゞすと、それはタスの捏造記事であると次の如く語る、

そんな話はモスクワ邊から＝報道＝されたときく記事である、宮崎大尉は平常の如く黑河で勤務してをり、現に本人から電報もきてゐる、併しこういふ事實はあつた、さる七月三日水路會議ソ聯側委員長の招宴でソ聯領事館に至り官崎大尉は充分歡を盡したので領事秘書のシマコフ氏に御禮をのべて歸らふとすると玄關の戸に鍵が掛けてあつたので再三ボーイを呼んだが仲々來ず仕方なく玄關側の應接室に解放されてあつた應接室に入つて待つてゐると前記のシマコフ氏とボーイが來て「まだ早いではないか」といふのを大尉は最早充分頂戴したからといつて歸宅した、たゞそれだけのことである、考へてみても極端な＝帝國＝の武官はかゝる陰險不德の行動に斷じてしない、我はある筈がなく、又秘密主義のソ聯官廳の應接室に秘密文書などが放つて常に誠意と好意を以て紳士的に終始して居るに拘らず彼等は先の怪文書事件といひ此度の事件といひ國際的不信不義のデマを無遠慮に飛ばすといふ脫線振りの眞意諒解に苦しむと同時に彼等少數不德漢の爲めに蘇聯全体が益々世界に信を失ふといふことを蘇聯全体の爲めに氣の毒に思ふものである、然し既に我が現役武官か彼等の事實の曲筆によつて名譽を＝毀損＝せられた以上は其の責任を問はねばならぬと思ふ、世にいふ「定評あるタスの例の捏造記事なり」として看過することは出來ぬであらう

當座預金減少

民間遊資は一齊に公債買に　政府近く初公債發行

【東京國通】最近日銀の政府當座預金は先月から今月にかけて政府の諸支拂が夥しく加算した爲、七千六百萬圓見當に減少し、他方民間の遊資は一齊に公債買入に向けられて居るので、日銀保有公債額は四億臺割に迫つたので大藏省では愈々九年度の初公債約二億五千萬圓を近日中に發行することとなつた

その日く

□ 州外行政權は駐滿大使館に移管す、と、どうも變態的であつた

□ 治法撤廢に備え司法制度の確立に滿洲國積極的に乘出す、

□ 準備時代こそ重大

□ 鴨綠江開閉橋閉鎖が英下院で問題化す、東洋問題への關心だけでも見つけもの

□ 各學校暑休に入る、日本一壯丁檢査成績の惡い新京、家庭への注意を喚起

□ 歌姬關屋敏子孃の十四、五兩夜長春座の獨唱會旋風的人氣を呼ぶ、近代日本が生んだ世界的偉人の一人

事往來

▲鈴木一等主計正（關東軍經理部長）十二日午後四時三十分發大連へ
▲角田二等軍醫正（拉法衞戍病院長）十二日午後五時着吉林から
▲田中竹男氏（朝鮮總督府外事課長）十二日午後七時三十分着朝鮮から
▲西尾中將（關東軍參謀長）十二日午後十時發奉天へ
▲蓮沼門三氏（修養團々長）同上大連へ
▲黑田燕氏（公使館附三等書記官）十三日午前七時着内地から
▲ボウエル氏（英國商務官）十三日午前七時來京神戶から同日午前八時三十分發哈市經由ロンドンへ
▲丁鑑修氏（交通部大臣）十三日午前九時發萬家嶺へ

團體

▲東京見本市二十一名十三日午前四時來京十五日午後四時三十分發南行の豫定
▲島根縣濱田町々會議員十一名十三日午前八時三十分發哈市へ十六日午前七時歸京同日午前十一時三十分發南行豫定
▲長崎高商生十九名十三日午前八時三十分發哈市へ十四日午後二時二十五分歸京同日午後五時發吉林へ十五日午後四時歸京同日午後十時發南行豫定
▲平壤公立普通學校生七十四名十四日午前六時來京旭ホテル投宿十五日午前十一時三十分發南行豫定
▲テキサス州大學生六名十四日午前十一時三十分發公主嶺へ
▲大阪天王寺師範學生百八名十四日午前六時來京同日午前六時三十分發吉林へ同日午後七時三十分歸京太陽ホテル投宿十五日午後十時發南行

海外經濟

▲銀塊及爲替

項目	値
倫敦銀塊	二〇片四分三
同先物	二〇片八分七
紐育銀塊	四六仙八分五
孟買銀塊	五六留比〇分〇
米英爲替	五弗〇四仙〇分〇
米日爲替	二九弗九〇仙
米支爲替	三四弗三一仙
スチール株	三九弗八分三
アナゴンダ株	一四弗二分一

▲米棉

限月	値
現物	一三仙八五
七月限	一三仙六四
九月限	一三仙七八
十二月限	一二仙九七
一月限	一三仙〇四
三月限	一三仙一二
五月限	[illegible]

▲上海標金

項目	値
作日引	九六〇四
高値	九六〇九
安値	九六三六

各地市場

▲大阪株式、▲同短期、▲大連株式、▲大阪三品、▲大阪棉花、▲横濱生糸、▲大阪期米、▲仁川期米、▲神戶豆粕、▲大連特產（大豆・豆粕・豆油・高粱）、▲阪神日米爲替（第一回 元廿八分七）、▲大連煙台向、▲大連上海向、▲大連金鈔票（七月二十八日限）、▲上海紐育向、▲上海倫敦向、▲上海日本向 [illegible]

新京市況

品目	現物	出來高
特大豆	九、六〇	三車
高粱	—	—
小豆	—	一車
包米	七、三〇	一車

避難民救助船顛覆「三名は遂に溺死す」
大連奉天からモーターボート借用　救助に努むる當局

大増水を見た伊通河は十二日午後五時四メートル一六を突破し三胡同、四胡同の浸水、續いて東站一帶並に南關から伊通山に沿ひ大小合し五十餘の煉瓦工場が殆んど浸水したので居住民は先を競つて續々避難したが、避難の途中船一隻が轉覆し避難民三名は溺死した、他は警察官の大活動で救助されたが未だ避難民を全部安全地帶に收容することが出來ないので首都警察廳並に市政公署協議の結果奉天、大連からモータボート各一隻を借り救助を速かにすることになつた、なほ右ボートは十三日午後三時新京に到着する

京圖線も折返し運轉
橋上まで遂に浸水

十二日午後五時京圖線飲馬河下九台間四十五キロの地點にある飲馬河橋梁（約二百メートル）は増水のため水面が橋上約二十ミリメートルに及び列車不通となつた、同日午後五時四十分新京着列車は下九台から折返して五時に繰上げ新京についた　十三日は各列車とも兩方から折返へし連絡してゐる今明日中には復舊の見込み

北鐵南部線
なほ渡船連絡

北鐵南部線蔡家溝拉林間の水量は依然として減水を見ずなほ渡船連絡をやつてゐるが十二日午後蔡家溝から折返し列車は十三日午前四時に新京到着、十三日午前八時三十分新京發第四列車は定時發、同日哈市からの聯絡旅客は十三日午後一時及び午後十時四十分の二回に亘つて新京に到着の予定

横道河子一面坡間
十三日全通

【ハルビン國通】北鐵東部線横道河子、一面坡間の線路は連日の豪雨と匪賊のため滅茶苦茶に破壞され、列車の運行及び通信は杜絶してゐたが、北鐵從業員及日滿軍の必死の努力の結果、十二日午後に至り全通した

北陸三縣の水害

▲富山縣今回の水害に就いて十二日午後四時齋藤富山縣知事から内務大臣に報告した被害は左の通りである
△罹災地＝市四町廿五ヶ村
△浸水家屋九千九戸
△死者七名、負傷者十名、行方不明十七名
△建物流失七十八
△橋梁流失二十二
△堤防決潰十五個所
△道路決潰無數
△耕地田畑浸水約五千町歩
その他農家の貯藏米、籾等の水浸しとなつたもの五千石の見込みで全被害總額は一千萬圓に上る見込みである

▲十日夜來北陸一帶を荒した稀有の大洪水は福井、石川、富山三縣に幾多の人命と財物とを犠牲として十二日夜に入り漸く雨が小止みとなりその脅威を減じて來たが石川縣の被害總額は今のところ概算千五百萬圓と觀られてゐる、溺死者、行方不明者は通信復舊せず、不明のところが多いが十二日に至つて能美郡小口村字深瀨（戸數七十五、人口四百六十八人）の被害最も甚大で流失戸數六十、溺死者十二名、行方不明三十五に達する悲慘な狀態が判明した、石川縣警察部から内務省に報告した情報を纏めると左記の如くである
流失家屋　二百五十戸
溺死者及び行方不明　百余名
堤防決潰　三十ヶ所
橋梁流失　十七
田畑流失　約四百町歩
發動機船の流失　十隻
發電所流失　二ヶ所
同　浸水　七ヶ所
浸水田畑　數千町歩
に亘る見込み

▲新潟縣は各河川の氾濫に依り列車は到る處で立ち往生となり、橋梁の流失は數知れず高田市、小出町、柏崎町の被害甚大で更に東北福島縣下もその被害は相當甚大である

康德皇帝も圍碁試合天覧
光榮に浴す三棋子

棋に深き御趣味を持たせられる康德皇帝には畏くも今回圍碁使節として日滿兩國民親善をめざし橫の連繫をはかるため目下新京に滯在、日滿各方面と手合を行ひつゝある日本棋界の鬼才木谷六段呉清源五段安永四段の三豪を宮中に召され十四、五兩日各午前十時半より同十一時半まで二日にわたりその妙技を天覧あらせられる事に決定した三棋客は身にあまる御前手合の光榮に感激して諸準備をすゝめてゐるが、天覧手合は兩日とも木谷六段對安永四段及び呉清源五段對宮内府側（目下人選中）が行ふ事に特に康德皇帝の御好みにより決定皇帝陛下におかせられても棋には深き御趣味を有らせられ時折り近侍の人々を召されて烏鷺を鬪はせられることもある程なので非常な御興味を以て當日を御待ち詑ひあらせられてゐると呉木谷、安永の三豪は感慨の面持にて襟を正しつゝ交々語る「日本棋界のため、またひいては日滿兩國民親善關係の上からもことにありがたき思召にたゞ感泣の外ありません、全く豫期せざる光榮であり全魂を傾倒して打合を行ふ決心であります吾々は皇帝のこの深き恩召を体しこれを機會に滿洲棋院の組織の實現に努力するとともに圍碁を通じて日滿兩國民の融和共榮につとめたい所存です」

麒麟兒を迎へ
鄭總理の歡迎碁會

日本棋界の麒麟兒木谷六段、呉清源五段、安永四段の三豪を城内三道街の交通銀行邸内に迎へてゆかしい晩餐會を行ひ趣味の夕べを過した（寫眞は神技を見る國務總理「呉五段と宮内府徐思允氏の手合せ」向て左より一人をいて徐氏、國務總理、木谷六段、安永四段、呉五段）

和製チャップリン　今朝本社來訪
軍隊慰問の牧十四君

十三日の朝八時頃だつたらう飄然と本社を訪れた紳士？山高帽にモーニング、ダブダブのズボンに鯰の化物みたいな靴を右左あべこべに履き、寒竹の根の鞭、こんちワ……と朗らかなものだ、モシャモシャした髪の毛、毛虫みたいな『眉毛』の下に團栗眼、例の髭、どう見ても映畫『街の灯』からぬけ出して來たチャップリンだ自ら稱して和製チャップリンといふ通りまつたくよく似てゐる、東京のうまれ本名は牧十四、軍隊慰問を志して先づ朝鮮から滿洲に入り安奉沿線を五人でも十人でも我軍隊のゐるところを訪れ、得意の藝を觀せ、滿鐵本線は南海城まで引返し北に向つて來たもので、今朝七時の列車で驛に降りるとこちらを數へられて敬意を表しに來ました、これから先づ衛戍病院に行つて入院將士を慰め、それから次つぎに軍隊を慰問し、尙滿洲國の軍も慰問したいと考へて居ります、京圖線の方へはいればあれからちよつと引返して拉賓線を經て齊々哈爾方面から南へ下つて熱河の方へ出やうと豫定してゐますが、何だか水害のためにゆくても阻まれさうです、五人でも八人でも我軍隊のゐるところは慰問して廻る念願です、と語つた『所在』を數へてやるとありがとう、ぢやさいならッと帽子のひさしをつまんでひよいとぬいでひよいとかぶつて、慰問帖を腋の下にはさんで鞭をふりながらテクテクと立去つた

郷軍聯合分會總會

帝國在郷軍人會新京聯合分會では十五日午前十一時から室町小學校講堂で昭和八年度總會を開催する

金光教婦人會
聯合婦人會から脱會　國防婦人會へ轉向か

十二日午後開かれた新京聯合婦人會幹事會で票決の結果十二對八（朝刊所報十二對三は誤り）で解散することに決したその日の午後一時から金光教會婦人會では彌生町の金光教會で幹事會を開き（出席者十四名）協議の結果聯合婦人會から脱會することに一決、直ちに聯合婦人會にその旨通知した、右につき金光教會婦人會側では左の如く語る

「帝國非常時來と同時に成立した聯合婦人會に吾々も加入さして頂きましたが最近になつておも立つた會員が多忙のため聯合婦人會の方には一つも顔出しする機會がなく、これでは加入してゐても却つて聯合婦人會に迷惑をかけるのではないかと思ひ脱退さして頂いたやうな次第です、別に聯合婦人會を退いて新に出來た國防婦人會に加入するか否かは會として未だ決定してゐません、寧ろ元の金光教會婦人會として從來通りみ國のため働かして頂きたいと思つてゐます」なほ現在同會員數は四十名餘りある

聯合婦人會
齒の抜けたやう

過般來合流の機運にあつた新京聯合婦人會と、國防婦人會合同問題は聯合婦人會内の強硬論の擡頭により十二日午後五時行はれた幹事會の票決で聯合婦人會の解散が決定されこゝに、兩婦人會の合同は當分の間望なきものとなつた、右に就き聯合婦人會の某幹事は語る

解散と云ふ語は適切ではありません、一應解散はしますが志を同ふするものが相集り矢張從前通り兵士ホームその他の事業を小さいながら續けて行く決心です、二、三日中に總會を開き正式に解散が決定されます、斯くて事變以來幾多の功績を殘した聯合婦人會はその解散により幾多の會員を國防婦人會にうばはれるとしても三年の歴史を固守する同志は縮少の運命を擔ひつゝ從前の方向に邁進することゝなり、新京の兩婦人會はなほも並行線を歩むわけである

待望の關屋敏子孃愈よ明夜長春座へ
速に前賣券を御利用下さい

樂壇の寵兒關屋敏子孃新京入りは！愈々明十四日午前七時ソプラノの最高峰、日本の鶯のお目見得だ、待望の『同孃』到着は早朝なる連の華やかな出迎に驛頭は時ならぬ賑ひを呈するであらう華々しき新京入りをする吾等のセキヤは大和ホテルに落つき十四、十五兩夜の獨唱會に世を驚倒せしめた名曲をひつさげ豐富な聲量、美麗、精密なるコロラチュラ、巧妙なジベモールに得意の發表をなす筈で世界的名音樂家たる貫錄を名實共に示し披露するのである、既に我社主催發表以來新京ファンの人氣は白熱的で此の再ひなき好機を逸せずと前賣券續々好賣行をみつつあり殊に歌劇ルチア狂亂、椿姬、お夏狂亂の如きはＦ本に於て初めて關屋孃によりオペラ化され歐洲に紹介し行きつまつた歐洲劇界甦生に資せし程の技量と出來榮へを持つ名作で前記『歌劇』こそ當夜の呼物として好きマルガレットチムト夫人の伴奏に依ち多數ファンを遺憾なく魅了する事であらう

吉澤總領事が歡迎お茶の會
滿洲國要人を招待

關屋敏子孃は別項の如く十四日早朝首都入り臨むべく十四十五、兩夜本社主催獨唱會にて國民外交家とし、祖父は殊に滿洲國と因果關係深かりし事とて大使館方面に於ては是非歡迎方法をと本社を通じ打合せ中であつたが愈々吉澤總領事夫妻主催を以て鄭滿洲國々務總理、參議、大臣等の高官五十余名を招待し十四日午後三時より大使官邸に於て關屋敏子孃を迎へお茶の會を開催する事となつた、尙畏くも滿洲國皇室に於かせられても是非此の機會に御前演奏をとの御希望の由で關係者に於て寄々方法準備中で如何に同孃の世界的名歌手なるやを物語るに足る

仙人掌

▲新京銀座の夜店をひやかして歩いてゐるとうしろから今晩は……とやさしい聲、ふりかへつてみると、千鳥の太郎さんと廣香さん、いきな浴衣がけです、ヤアと答へたつきり憎まれ口もとつさの場合出なかつたのでそのまゝ別れてしまつた▲太郎さんにしろ廣香さんにしろ、一騎當千のつはもの、オット違つたつはものぢやないパリパリの姐御連中、憎まれ口ぢや或はこつち

らひ優勢なものであります▲殊に廣香姐さんがいつか、よつぽど前の話だが千鳥の二階の大廣間でァーさんなる人をギウギウ云はせるところを拜見して舌をまいたことがある以來すげい姐さんだなアといふ印象が頭の中にこひりついてゐる▲太郎姐さんはまた斯うして吉野町通りを歩いたら何か思ひ出すことはありませんかねと伺ひをたてゝるところだつたが、少々でなく氣おくれがして默つて別れてしまつた▲うつかり口を切つて二人の猛者に逆襲され敗亡する樣ではみつともよくなかつたからね▲これその吉野町を低回顧望しつゝあつた太郎姐さんであります

海濱聚落日誌（一）

出發
室町尋五　谷　壽

たゝきつけるような雨の中を馬車は、ばかばかと停車場にむかつてゆく、やがて、停車場に着いた、門の中に入らうとすると尾崎さん達が、待ちくたびれたように、走つて出て來た、私は皆が急に走つて出て來たので、ひつくりした、私も、外の人達を待つて居た
プラットホームへ出たら、もう見送の人達で、いつぱいだつた、並んでから汽車に乘つた、間もなく汽笛がなると一緒に、「さよなら」と言ふ聲が聞えて來た、いよいよ發車だ、だんだんと、新京の町の光が、遠ざかつて行く
「お父さん、お母さん、行つて參りまーす」と、わたしは心の中で、さうつぶやいてゐるのでした

出發
室町尋五　德山　悦子

プラットホームは見送人でいつぱいだつた
私達は、もうその時は汽車に乘り込んでゐた
左樣奈良」と言ひながら、なんだかうれしいやうな悲しいやうな氣持で、胸がいつぱいになつてゐた
「サヨーナラ」
「サヨーナラ、行つて參ります」
「用心してネ、元氣で行つてくるんですよ」
そんな會話のうちに、いよいよ列車はホームをすべり出した、十日あまりのお別れなのに、こんなにも別れるとなれば、名殘おしいものだらうか
—あしたは、でも、たのしい星ヶ浦に着ける—
汽車は、南の方へ南の方へと進んで行く
では、わたしも、これから寢ることにしやう

妙義山に似た山
室町高二　小笠原義政

から、暑苦しい汽車の中で、一夜まんじりともしなかつた私は、晝食をたべて腹が一ぱいになると、いつの間にか眠りこんでしまつた
ゴットンと大きく不意にゆられて目を覺ますと、太陽に照らされて空に一つの山が繪の如く浮いてゐる、よく見ると形が妙義山によく似てゐる、上の部分はほとんど岩の近くの土が、雨水の爲に洗ひ去られて、岩だけで天にかみつきさうに、空をにらんで雲に浮いて居る、又空の雲の分配といひ、あたりの景色といひ、皆此の山を中心にすべてが引き立つて見える、僕は今までに繪の妙義山しか見たことはなかつたが、此の時はさすがに本物を見たように思へた

基督教講演會

我が教會は此度東京日本神學校より貴山幸次郎先生をお迎へ致し左の如き諸集會を開かんとして居ります故萬障御繰合の上御出席を希望します
七月十三日（金）有志の會食 午後七時―八時會堂委員室
祈禱會 八―八、三〇
懇談會 八、三〇―
七月十四日（土）公開講演會「現代に對する基督者の使命」 午後八時より
七月十五日（日）禮拜說教 午前十時十五分より「感謝より奉仕へ」
新京日本基督教會

新版 江戸八景（第上一篇）

行友李風氏外四氏作　鏑木清方　岩田専太郎　他二氏畫

一〇一　根岸の寮　七

日比野武志

相弟子（三）

東浦とおさとは、人目を避けるやうに、通りから右側の駄菓子屋の角を横町へ曲つた。

横丁を二三丁行くと、人家はまばらになつて、野菜畠や木立などが、早春の光りに青く済々とかゞいてゐた。東浦の家は、もうそこから近い音無川の川岸にあつた。

二人は、ゆつくり歩いてゐた。

こゝろとこゝろが、しつくり結びあつてゐるので黙つて歩くだけで東浦もおさとも、胸が痛くなる位たのしく、東浦の家がだん／＼近づいてくるのが、惜まれた。

おさとが東浦を知つたのはついこの頃といつても正月のことで、

いでる暇がおあんなさつたら、木挽の繪の方に身をお入れなさつた方がよござんせう、ホホホ、」

閑暇になぞ興味のないお条は、傍からそんな皮肉を浴びせたりした。

「馬鹿ッ、お条坊なんかにやわれ／＼のかんがへは分らん。お前なんぞは、男でもこしらて、いちやついてた方がいゝぞ」

「はいはい。おれの女房にならんかなんて、口説いた繪師はどなた樣でしたでせう」

天涯は、遠慮がなかつた。

「こいつッ」

痛いところを突かれて、たぢたぢの天涯を尻目に、お条はおさとをかへりみた。

「それはさうと、おさとちやんは長崎生れだから、北上樣や川樣の話し相手になれるかも知れませんねえ」

「おゝ、長崎生れ」

東浦の眼は輝いて、おさとを見つめた。おさとはみんなに顔を見られてもぢ／＼してしまつたが、幼い頃に見た、異人や異國の船の記憶をものがたつた。

今度は東浦が誰よりも熱心におさとの話しに聞きいつてゐた。

そんなことがあつてから後、二度程東浦とおさとは通りで行あつたが、その都度燃えるやうな瞳で見交したゞけで、親しく口をきくやうな折がなくてはからずも今日、音無川の淺い清い流れが、春の陽にキラ／＼と輝いてゐた。

お条の家に招かれて行つたその場に、北上天涯とともに居合せた東浦と相見たのが、始めてだつた。

東浦と天涯は、繪師ではあるが當時若い者の間にはやり出した蘭學熱にのぼせてゐたから、その時も、しきりと蘭學の話に氣焔を上げてゐた。

九ツの年まで母のお柳とともに九州長崎にゐたおさとは、異國の人々を語り合ふ繪師の話を、一語も洩らすまじと熱心に聞き入つてゐた。

今時の若い美しい年頃の娘で、異國の話を興深く聞き入るおさとの姿が、東浦の眼にめづらしく映つた。

「水野忠邦がなんだ、彼奴は蠻力を笠に着て、われ／＼若き向學の芽を踏みにじり、根こそぎにわれらの蘭學熱を絶やさうとする、近頃の什打ちはいち／＼癪の種ぢやないか」

武骨な天涯は、口癖のやうに公憤してみせると、

「關學々々つて、そんなにさわ

土塀を繞つたところに、粗末な板屋造りの二軒長屋——東浦の住居である。

「お差支なくば、暫時、お立ちより願ひたいが——貧しいわび住ゐで恥入る次第でござるか」

おさとは、東浦の白い顔をちらりと見上げておづ／＼してゐたがやがてニッコリ恥らうてうなづいてみせた。

暦

七月十四日　土曜　丙戌　友引　平　胃宿　舊六月三日

●一白の人　川止めに遇ひたる旅人の如し減水を待が吉　甲と乙と亥が吉
●二黒の人　苛立てば益々不如意に陥るべし病難に注意　丁と申と庚が吉
●三碧の人　突飛なる行動を採りて大失敗に終らんとす　甲と丁と辛が吉
●四緑の人　始めの吉なるに安んぜず首尾全きに努めよ　丁と亥と寅が吉
●五黄の人　成るべき事も我意を專にして破るゝ事あり　申と辛と亥が吉
●六白の人　道は遠く荷は重くとも堪え忍べば必ず達す　庚と壬と癸が吉
●七赤の人　氣緩みせぬ様注意して努むれば滿足を得る　申と庚と寅が吉
●八白の人　他事を思はず自己の本分に安んずるが安全　丁と辛と寅が吉
●九紫の人　熱度加はり諸事高調に達して成就すべき日　甲と巳と申が吉

新京日日新聞
朝刊
本紙夕刊共八頁
發行所　新京日日新聞社　新京永樂町四ノ一　電話三一二五・三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　谷啓二郎

財政の根本政策を藏相、首相に開陳す

大藏案政綱政策に織込まる　大体高橋政策踏襲

（東京國通）藤井藏相は十三日の閣議に先立ち岡田首相と會見、近く聲明する事となつて居る岡田内閣の政綱政策に織込むべき政策に就き意見を開陳する所あつたが、藤井藏相の財政經濟政策は大体に於て高橋政策を踏襲するものである

政務官振當は

床次派十一、民政七、貴院六　十七日以後に決定

【東京國通】政務官決定は政友會内部の事情によつて遷延してゐるが、十二日閣議後、後藤内相は床次遞相、町田商相と會見、政府の方針として齋藤内閣の比率を基礎とし貴族院のみ一、二増加の意向なる旨を述べたるに對し、兩長老より承認を得たので床次派十一、民政黨七、貴族院六となる見込みである、政府は十三日首相、内相、兩長老が會合し、民政、床次兩派より候補者名簿の提示を受け人選に入るが、右決定は十七日以後と豫想されてゐる

中外聲明　廿日閣議で決定發表

【東京國通】岡田内閣が中外に聲明する政綱政策は來る廿日の閣議で決定發表する事となつた、政、民兩黨も同樣廿日決定の模樣である の結果政府の劃當方針に基き候補者を選定し、十三日の閣議で床次遞相より首相に提示し、右決定は首相に一任する事となつた

滿洲國辭令

任民政部屬官（委任二等）　河野德太郎
民政部總務司勤務
黑龍江省公署屬官
轉任綏濱縣屬官（委任二等）　早水親重
轉任羅北縣屬官（委任二等）　安藤道夫
任同江縣屬官（委任二等）　谷口鋭次郎
吉林省公署屬官
轉任依蘭縣屬官（委任二等）　橋本重雄
任明水縣屬官（委任三等）　本多彥次郎
任訥河縣屬官（委任三等）　阿部英夫
任德都縣屬官（委任三等）　野口政雄
　　　　　　　　　　　　　福本嘉人
任慶城縣屬官（委任三等）
德都縣屬官　西岡定
轉任羅北縣屬官（委任二等）
派同縣參事官代理
民政部屬官　濱尾卓次
轉任樺川府屬官（委任二等）
西豐縣屬官　森山誠之
轉任通化縣屬官（委任二等）
派同縣參事官代理
德惠縣屬官　村部和義
轉任寶淸縣屬官（委任二等）
佛山縣屬官（委任二等）　河上修

陸相滿洲主務者招致　三位一体强化と拓務の意見聽取

【東京國通】林陸相は十二日午後六時半官邸に滿洲關係主務者を招致し、三位一体の强化と拓務關係に就き詳細意見を聽取した

床次派　詮衡に就き協議

【東京國通】内田鐵道、山崎農林兩相は十二日午後十時床次遞相を自邸に訪問一時間半に亘り政務官詮衡につき協議

外務異動

【東京國通】外務省兩部長の異動は十三日閣議に於いて左の如く決定した

總領事（天津）　栗原正
任外務省調査部長
總領事（ホノルル）　岡田兼一
任外務省文化事業部長
總領事（廣東）　川越茂
陸叙高等官一等
天津在勤被仰付
外務省アメリカ局長
兼外務省調査部長　堀内謙介

司法次官　金山檢事に決定

【東京國通】十二日の閣議で司法次官は左の如く決定した

免兼官
任司法次官
大審院檢事　金山季逸
司法次官　皆川治廣
任判事
補東京控訴院長

司法省異動

【東京國通】＝司法省異動
東京控訴院檢事局
檢事長　矢追秀作
任大審院檢事局檢事
司法省行刑局
局長　鹽野季彥
任名古屋控訴院檢事長
東京控訴院檢事局
檢事　岩松玄十
任司法省行刑局々長
右の通り本日閣議に於いて正式決定す

理財局長　青木氏に内定

【東京國通】津島次官の就任に伴ふ理財局長の後任としては現外國爲替管理部長青木一男氏に内定した模樣である

大藏人事異動

【東京國通】大藏省理財局長以下の異動は十三日の閣議に於て左の如く決定した

外國爲替管理部長　靑木一男
任大藏省理財局長
銀行檢査課長　和田正彥
任大藏省外國爲替管理部長
大藏省書記官　荒川昌二
免銀行檢査課長

米の建艦計畫發表　ソ聯加入運動

海軍豫備會商前途益々多端

【ロンドン十二日發國通】フランス代表ピットレー海相は十二日正午海軍武官を伴ひ松平大使を訪問、挨拶旁々英國政府との交渉經過を報告した右訪問に對する答禮として松平大使は十二日午後六時ピットレー海相をハイドパークホテルに訪問した、以上日佛會談以外海軍豫備交渉の動きは全然なかつたが、スワンソン海軍長官が三萬五千噸の主力艦二隻建造に關する米國政府の方針を發表した爲め、海軍豫備交渉の空氣は更に惡化するに至つた、その上ソヴイエート政府がフランス政府を通じ海軍豫備交渉參加に躍起となり運動を續けつゝあり、若しもソヴイエート政府が參加すれば必然的にドイツ政府も參加を主張するものと觀られるので、會議の前途は益々多端を豫想される

戰鬪艦二隻　建造の用意を有す　米國海軍長官聲明

【ワシントン十二日發國通】曩にイタリーが三萬五千噸の戰鬪艦二隻建造計畫を發表し海軍々縮交渉に大暗影を投じたる折柄米國海軍長官スワンソン氏は十二日記者團に對し米國も亦三萬五千噸主力艦建造の意ある事を明らかにし左の如く聲明した

米國海軍は今後三萬五千噸級主力艦建造を必要とする事態が生じた場合少くとも右主力艦二隻を建造する計畫遂行の用意を有して居る而してこの建艦計畫を實行するか否かは明年開かるべき海軍縮小會議の結果如何によるものである

滯米中の近衞公　紐育發歸國

【ニューヨーク國通】來米中の貴院議長近衞文麿公は十二日午後ニューヨークを出發愈々歸朝の途についた、十八日サンフランシスコ出帆の「龍田丸」に乘船、八月一日歸朝の豫定である

海軍の意見書

政綱政策に織込む

【東京國通】大角海相は新内閣が近く發表する政綱政策に織込むべき海軍側の意見書を首相に提示したが、右は

一、軍縮對策
即ち既存比率の更改要求と軍備平等權の主張は全海軍の要望であるから飽く迄之が實現を期す
一、國防充實
即ち國防充實は既に第一次第二次補充計畫に依つて明示したるところで右計畫は是非共必要缺くべからざるものである以上遂行を必要としてゐる
而して大角海相は來週早々海軍首腦部に對して岡田新内閣の出現により海軍の方針には何等變更なき旨を說明、諒解を求める筈である

十年度豫算　海軍初省議　審議主要項目内容

【東京國通】昭和十年度海軍豫算に關する初省議は十三日午前開催、大角海相の挨拶に次いで村上經理局長より十年度豫算に關する先般來の各關係當局部長下調べの結果並に經過につき略述後、右豫算概算主要項目の内容を詳細に說明し次いで審議に移り午餐後引續き協議する處あつたが明年度豫算の主要項目は次の通りである

一、第二次補充計畫
一、艦艇改裝費
一、軍需品整備費
一、航空隊增設計畫（木更津及び舞鶴）

讀者の聲

◀中傷はとらず▶
◀氏名住所明記の事▶

喧嘩は絕對にやめよ！　ＫＡ生

眞夜中の新京で每夜の如く高らかに放歌亂痴氣騷ぎが演じられ、果は喧嘩沙汰にまでなるのは何んとしてもなげかはしい事だ、遠く滿洲に雄飛し同胞お互に相たすけ、勵まし合つてこそ邦人の發展があり進歩があるのだ、然るに爭ひ合つてゐるのでは双方傷つき結局國策上何等得る處がないわけだ、吾々は相當の決意を以て渡滿した筈だ、それにも拘らずかゝる醜体を繰返すのをはづかしいと思はないのか外國人監視の中にあつてよき滿洲人の指導者として事に當つてこそ渡滿した甲斐があり本當の日本の國策に則るものだ、斯るものこそ眞に國辱漢といふべきで何んとかして排擊したいものだ、諸君よ！本來の氣持に歸れ、而して猛省せよ！

幣制統一完了で　滿洲に流通の鈔票廢止か

正金側は異存なし

【東京國通】滿洲中央銀行は幣制統一略々完了し、之を機會に横濱正金銀行券を廢止する事に内定してゐる模樣であるが、之に對し正金側では正式の話は未だ聞かないが國策上よりそれが良いと云ふ事ならば、敢へて發行權を固執しないとの意向をもつてゐる

ハーバード大學野球選手　十一日出發

【ケンブリッヂ十二日發國通】慶應大學野球部の招聘を受けて日本に遠征するハーバード大學野球選手十四名は講師ジョーン氏に率ゐられて十一日夜ケンブリッヂを出發した、ローリン主將は日本選手の好守備を褒め左の如く語つた日本學生野球の守備振りが米國學生に比して遙かに優れてゐることは自分も之を認めて居る、だから日本で五分々々の試合をするためには自分達は打擊に全力を注がねばなるまいと思つて居る

丁交通部大臣　墓參

交通部大臣丁鑑修氏は十五日母堂の一周忌墓參りのため十三日午前九時發鳩で鄕里萬家嶺へ歸省した、なほ同氏は供養の濟み次第四、五日で歸京の豫定

各地の水害狀況

拉賓線被害甚大　八月一日迄の開通危ぶまる

全滿を襲つた大降雨による拉賓線沿線は、橋梁破損、路盤流失等の被害は、現業員必死の努力により、今後の降雨無き限り十六日頃迄には復舊開通が豫想されるが、被害程度意外に甚大で、この調子では八月一日本營業開始期日迄の復舊全線開通は困難の模樣で或は八月一日開始の本營業は延期を見るに非ずやと危ぶまれてゐる

西部線も　運行困難

【ハルビン國通】北鐵西部線札蘭屯附近の河水氾濫し列車の運行困難となつた爲十二日ハルビン發着の列車間に約六時間の喰違ひを生じたが、今や北滿鐵路の交通ダイヤは完全に水害のため破壞されるに至つた

江省低地方面　農作物被害　憂慮

【チチハル國通】北滿地方では連日の豪雨に依り黑龍江省内安達、依安、林甸並に齊克線の一部克東等の低地々方は農耕地の浸水も相當の面積に達してゐる模樣で、農作物の被害は甚大なるものありとして頗る憂慮されてゐる

降雨續けば　一昨年以上の　大洪水現出せん

【チチハル國通】北滿地方は連日の豪雨に各河川とも大增水を來たし鐵道線路の被害續出し、農作物の蒙る被害も甚大なるものと豫想されるがチチハルに於ける六月中の降雨量は坪當り二石九斗五合、七月に入り十一日迄の降雨量は一石五斗三升二合に達し、十二日現在の嫩江水位は二丈三尺八寸で一昨年の北滿大洪水の際の水位二丈四尺一寸に比し僅かに三寸の低位にあり解氷期の水位八尺に比すれば實に一丈五尺八寸の大增水を示し、江橋鐵橋の如きも橋桁まで餘す所僅かに三寸である、現在のところ嫩江一日の增水量は連日二、三寸を示してゐるので今後尚降雨が續けば一昨年以上の大洪水にならうと憂慮されてゐる

浸水個所徐行で　齊北線開通

【チチハル國通】水害の爲不通となつてゐた齊北線は十二日浸水個所の徐行運轉に依り漸く開通を見た、即ち十二日午前七時半チチハル發北安鎭行列車の先驅列車は七時十五分チチハルを發したが、泰安古城間で地盤弛みのため脫線顚覆したが、三時間後復舊し安鎭に到着した、又十二日北安鎭發チチハル行旅客列車も旅客列車は無事同所を通過し午後九時半着の豫定が約二時間延着しながらも十一時卅五分無事チチハルに到着した

過重な課稅で　ソ聯家畜を不當安價で買收

重壓に喘ぐ外蒙人

【ハイラル國通】當地確實なる筋への情報に依れば、外蒙に於ける蒙古人は從來彼等所有の牛、馬、羊等は總て相當の利益を收めてゐたが、最近赤露は之に對し過重なる稅金を賦課してゐる、而して斯かる重壓政策に依り赤露當局は彼等の唯一の財産たる家畜を羊一頭五ルーブル（約四十錢）牛及び馬一頭百ルーブル（約八圓）といふ驚くべき安價で强制的に買收しつゝあるので蒙古人は經濟的打擊のドン底に喘いでゐる

匪賊討伐に　日滿警察隊　協力出動

【奉天國通】營口盤山縣境に潜伏中の小南海、双勝匪等は高粱繁茂期を前にして大活動をなすべく秘かに準備中との報に營口縣警察隊、日本側警察隊及び海邊警察隊では協力してこれを討伐し合せて隱蔽銃器の押收をなすべく昨十二日より一齊に行動を開始した

警備充實で　江省匪害漸減

【チチハル國通】最近黑龍江省内に於る匪賊は、警察機關の整備と江省軍自衛團等の獻身的努力により本年一月江省内の匪賊數五千七百卅二名に對し、六月現在の調査によると四分の一、即ち千四百五十名に減少するに至つた

東部線新安鎭附近に　小數匪團出沒

【ハルビン國通】當地某紙は北鐵東部線新安鎭市街が數百の匪賊に包圍され危機に瀕して居ると報じて居るが本日當地某機關入電によれば新安鎭附近部落に少數の匪團出沒するも何等憂慮するに足らない匪團で、現在新安鎭には領事館警察官約五十名、自衛團五十名あり且つ四圍の防備强固にして市民保護には何等手不足を感じて居ない

劉房子驛南方に　匪賊來襲

十二日南滿線劉房子驛南方約二支里の地點に二百名の匪賊が集結してゐるとの情報に接し公主嶺署から小川部長以下十一名は武裝を整へ直に討伐に向つた

三江口驛部落に匪襲

【チチハル國通】十一日午前七時五十分大連發チチハル行列車が四兆線三江口驛に到着の際約八十名の匪賊が同部落を襲擊中であつたゝめ一時間半に亘り同驛に立往生し警察隊の匪賊擊退の後發車した、之がため一時間半延着し五時二十分チチハル驛に到着したが幸ひ列車及び乘客には異常なかつた

北陸水害に　大藏納稅減免　延期の意向

【東京國通】大藏省では石川、富山、新潟三縣應急處置として復舊費を出し、七割以上の被害ある田には地租免除又はその他の稅も減稅又は納稅延期の意向である

安圖縣再襲擊か　張明匪動く

【龍井國通】確實な筋への情報によれば、敦化縣沙河掌に根據を有する匪賊頭目張明一派二百五十名は、客月下旬安圖縣大甸子にばん居中の反滿抗日救國軍掃邊司令秦文元より安圖縣城を再襲擊來援方の依賴を受け敦化縣城内各地にばん居中の鼠賊團を糾合中のところ、總勢約六百名となり輕機三挺を携帶して去る一日根據地を出發、安圖縣大甸子に向つた

磐石鮮人自衞團　奮戰　一名戰死

二日磐石縣鮮人自衞團朱昌善君外二名は磐石縣城より十五支里の西の關農場の出耕保護後歸途、森林に潜伏中の匪賊四十余名に遭遇し、二時間余激戰の後擊退したが、朱君はこの戰鬪で左胸貫通銃創を受け即死、匪團は逃走の際小銃一、實彈七十發を遺棄したなほ目下有志は弔慰金を募集中である

偶語

待望のわれ等が歌姬、關屋敏子孃けふ來京、さすがに世界的聲樂家だけにその人氣は超旋風的だ▼孃は昭和四年一度來滿したが、たゞ奉天、大連に立寄つたゞけで、新京は全く初のお目見えである、けふの新京驛は出迎へのファンで大賑ひを見せることであらう▼この間うちゴタゴタしてゐた新京聯合婦人會遂に解散！相當成績をあげてゐたはずの同婦人會が何ゆえに解散せなければならなかつたか、新聞記者が出かけても一切秘密主義で取合はぬといふからそこにはその何かゞあるんだらう▼國防婦人會に入會が目的なら合流してもよさそうなものを殊更に解散の形式をとつたのは察するに贊否兩論柳眉を逆立てた結果と見るが如何？▼女性の秘密主義を殊更に書きたてる必要もない、が何もかも秘密々々で世の中が通ると思ふのは淺墓な考へである、そんな女性は街頭に立つて呼ひかける資格なんぞない、やつぱり家庭に引込んでゐればよい▼新しく生れた國防婦人會に望むところは、從來の秘密主義の殼から脫して、もつと明朗に堂々とやつて貰ひたいといふことだ▼滿鐵の土地貸下に市民の非難囂々、今度のやうな有料の貸付においてこれだから、無料貸付においては思ひ半ばに過ぐるものがあらうと推量申上げる▼一々あばき立てると相當負傷者も出やうが、遠慮會釋もなくやつて見ますかナ

天氣	北西の風晴一時曇
氣溫	最高二十六度　最低十七度四
日出	前四時九分
日入	後七時二十分
月出	前六時二十分
月入	後八時三十九分

不公平きわまる新發屯の土地貸付
地事當局の無能振り暴露
市民の非難囂々

待ちに待たれた滿鐵新發屯の土地貸下はこのほど漸く發表を見るに至つたが、その人選は實に不公平極まるものであると全市民の非難今やごう〱たるものがある、滿鐵の土地貸下については從來も幾多非難が續出し、一部では伏魔殿の如くも思惟されてゐたが、今度の問題で特にその眞相を遺憾なく暴露し、地方事務所に對する一般市民の信頼が極度に傷つけられたことは見逃すことの出來ない一大事實である

いつの間にか當局態度豹變
再貸付實に十件近し

即ち今度の土地貸下詮衡については商店向申込者七十六件に對し第一希望二十一件、第二希望十七件また住宅向申込者九十七件に對し第一第二希望各十二名を選定したがその顏觸れを見ると實にいかゞはしい世間周知の札つき者さへ見受けられ、殊に最初から同一人に對しては再貸付は絕對にせないと强硬意見を持しながら、その結果を見るとこれは意外！意外！約十名近く再貸付を受けてゐる始末であり殊に甚だしきは某氏の如きは最も選りに選つた場所を二口も頂戴に及んでゐるなど實に不可思議千萬な事實が次から次へ繰返されてゐる、この間眞面目な申込者がその犧牲となつて哀れを止めたことといふまでもなし、かくて土地貸下詮衡に對する當局の無定見、無能振りが遺憾なく發揮されたものである

貸付を餌さに三百式を發揮
亂暴な公費値上げ

なほもう一つ奇怪に堪へないのは土地貸付を理由に、公費の途方もない値上げである、ある申込者の如きは公費の納付額が少いといふので、第一希望が容れられず第二希望に廻つたのは止むを得ないとしてもこの際思ひ切り値上げせよとある意味に於ける敵本主義？から驚く勿れ、從來僅かに年額五圓のものが一躍百四圓に値上されたものである、その結果が漸くにして第二希望が容れられたに止まる、それもその本人の內面に立ち入つて調査した結果なら兎もかく何ら調査した事實が微塵もなく一躍二十余倍に値上しそれも本年度四月にさかのぼつて徵收するのだから、正氣の沙汰とは思はれない、それは病人の手を握りながら藥代の値上をするやうなもので、ある程度の公費の値上必ずしも惡くないが土地貸下を餌にかゝる三百代言式な途方もないのでないと、極度に憤慨してゐる有力者も少くない、いづれ前記不平極まる貸下詮衡とゝもに地方委員會の問題になるものと見られてゐる

苦しい當局の辯

右について地方事務所土地係當局者の辯を聽くと

いかゞはしい人物といふのは誰を指すのか自分にわからないが再貸付の事實は認める、それは資產關係その他によつて止むを得ぬところだ、再貸付絕對拒否は最初の方針であつたが申込者が案外少かつたゝめに變更の止むなきに至つたのである、公費の値上については、その知人からその收入狀態を聽いて、適當なものとして本人に言渡したところ本人も納得したので課することになつたが仰せの通り詳しく調査してゐない、本人さへ納得すれば文句はないはずだ

と語つてゐるが、今回の貸付については申込者の數など問題でなく、適任者がなければ一切貸付けないといふ方針だつたものである

二道河子の救援に西公園のボートを總動員
南關の水量一尺減

降り續いた豪雨で南關附近の水量は昨日迄に四米一八のかさを示したが一變した日照りに今朝既に一尺を減じ附近住民は稍々愁眉を開いた感がある、二道河子方面は浸水に依る倒壞家屋は數知れず、市政公署、國都建設局、首都警察廳より係員が南關に出張、罹災民の整理に當り又紅卍會、五台山佛教會の慈善團体も同所に施茶所、醫藥所、避難民收容所等を設け大童になつて救濟に當つてゐるが二道河子附近の避難民救助に船が足らず已むなく西公園のボートを總動員してゐる騷ぎである、（寫眞は上から二道河子方面よりの避難民、二道河子の浸水倒壞家屋、下、吉林舊街道の浸水）

避難民に篤志家の金品寄附要望

伊通河の氾濫による新京郊外一帶の水害は三十年來のものと言はれ浸水家屋は約三千、內三分の一は倒壞若くは半壞の憂目に遇ひ、城內に避難し來れるもの二道河子方面のみにて既に七千を算し全体的に之を見る時は二萬に達する見込みであるが特別市公署を始め各慈善團体は總動員で之が救濟に當つて居り、南關其他郊外への各通路は非常な雜踏振りであり、避難民收容所は取敢へず市內各小學校を之に充て炊出し醫藥等を供し極力手を盡してゐるが復興には尙ほ相當時日を要する見込みであり經費萬端不足勝なので當局では一般篤志家の金品寄附方を要望してゐる

水害狀況

連日に亙つて降り續いた豪雨も昨夕來漸く霽れ伊通河の洪水も今朝は約一尺の減水を見せて昨夜十一時迄に命からがら避難した約一萬の罹災者等はやつと愁眉を開いた感があるが、未だ水嵩四米に及び兩岸二哩に亙つて濁流滔々と流れ和順街方面の家屋は目下不氣味な音響と共に續々倒壞しつつあり、既に全滅に瀕し東安屯方面には上流附近墓地より押し流した埋葬死体や棺、豚の死體等が流失家屋の破片に混つて打上げられ凄慘を極めてゐる、十三日正午迄に判明せる首都警察廳管下被害地域左の如し

▲市內狀況

南關警察署管內　十二日午前十一時より增水につれ和順街の三胡道、四胡道より浸水を始め午後十二時迄に倒壞せる家屋九十戶、浸水家屋一千戶に及び目下倒壞しつゝあり、農耕地の被害二百五十晌に及び、和順街居住の徐俊傑（五二）葛俊（三五）表貴祥（三五）の行方不明を除いて目下のところ人畜被害不詳

四道街警察署管內　小道門外より東大橋の道路と野菜園に浸水したが家屋人畜には被害なし

長通路警察署管內　十二日午前四時三十分增水は氾濫し午後五時三十分四米十六に達し東安屯は一面泥海と化し東站橋は弓形となり危險に瀕し附近住民は避難し始め福昌公司、吉長工場等約三十八の大小煉瓦工場は殆んど潰滅し損害三、四十萬圓と見られ從業せる苦力約七千中五千名は出水と共に避難し殘りの二千名は昨日來饑乏と寒さに怖へてゐる

▲市外狀況

一、萬寶山警察署管內　萬寶鄕、近昌鄕、福德鄕の四鄕に浸水、約三千餘晌は作物全部不能、其他調査中

一、大屯警察署管內　新開河氾濫兩岸約五滿里決潰し福安鄕、西華鄕、合仁鄕、北道鄕、双隆鄕、康平鄕の七鄕に浸水、約九千餘晌作物全都不能倒壞家屋一戶、人畜被害なく目下浸水家屋なし、其の他調査中

三、小合隆警察署管內　東平鄕、庫全鄕、水安鄕の三鄕に浸水、約三千八百餘晌作物全部不能其の他調査中

四、カ倫警察署管內　相當水害ある模樣なれど途中電柱破損し十日より電話不通、何等報告なし

五、雙城堡警察署管內　カ倫同樣電話不通、何等連絡なし

伊通河氾濫で滿鐵救援

夕刊既報、伊通河氾濫のため滿鐵では奉天から二隻、大連（夏家河子）から一隻のモーターボートを運轉手とゝもに派遣することになり、同ボートは十三日午後六時新京着、地方事務所の手配によつて直ちに現場に向ひ罹災民の救助に當ることゝなつた

新京に始めてメロンが出來た

西公園事務所では溫室で今年始めての試みとしてメロンを九十株程育てゝゐたが、各株とも一づゝつ結實したので十三日お初一個を採取し、早速新京神社に供へた、直經五寸、重量三百匁位の見事な出來であつたなほ第二回分として百二十株位あると

故福永中尉等の遺骨きのふ到着

第○○○○○隊第○隊附故陸軍步兵中尉福永明氏以下八体の遺骨は十三日午後四時二十五分着列車で吉林から還送された、驛頭には岡村關東軍參謀副長、佐々木副領事、四戶在鄕軍人聯合分會長を始め多數の出迎へあり、國婦人侍合室に設けられた祭壇で燒香、五時西本願寺に安置され同夜しめやかなお通夜が行はれた

八千代館の藝妓家出

吉野町料亭八千代抱へ藝妓、秀千代こと三枝靜子（二一）は十一日午前八時ごろ外出を裝ひ逃走行方不明となつた、目下新京署で搜査中である、同人は一昨年大阪から仕替して來たものである

海軍六機雄基を出發

八日雄基發ハルビンへ向け一氣飛翔の壯途につくべく六日來雄基に勢揃ひ待機中であつた海軍機六機は連日の惡天候に豫定を順延、天候回復を待つてゐたが十三日快晴を見たので午後三時雄基を一齊に離水ハルビンに向つたハルビン着は午後七時の豫定、である

鐵路總局 通遼にペスト調査所を設く

鐵路總局では通遼にペスト調査所を設け大鄭線及び平齊線沿線におけるペストの感染系路に關する調査及び研究並びにペスト防疫に關する事務を開始した

臨時株主總會開催 長春座役員決定
山本支配人辭任す

長春座の臨時株主總會は十三日午後一時三十分から長春座樓上で開催された出席者十一名、宇野、丸山兩氏欠席のため多田友太郎氏座長席につき開會を宣したのち、直に役員の辭任問題を討議した結果、辭任を承認し更に後任役員を銓衡することに決し湯淺、後藤、矢野、奧本、楠野の五氏を銓衡委員に選び左の役員を銓衡し同三時三十分閉會した

代表取締役　湯淺長四郎
取締役　後藤藤作　矢野恒太郎　奧本和人　西山正夫　宇野常吉（欠席）　丸山直助（欠席）
監査役　多田友太郎　石黑仙次郎

なほ前支配人山本隆司氏は辭任に決定したが同氏の辭任は長春座の損失である　井上源太

湯淺派の長春座乘取りの經緯

問題に問題を重ねた長春座を會社直營とし十數萬圓の借金中僅か六千圓をのこし全部償還、現在までにこぎつけた役員の首腦部が今となつて何故辭表を提出し辭任をすることになつたか、それには實にデリケートな問題がある、その經過を辿ると次の如くである

×

問題の渦中に際し湯淺長四郎氏が乘出し僅か一株一圓乃至二圓の同社の株七百余株を買ひしめその株を更に奧本知人西山正夫氏等に一株一割の配當が出來ると稱し三、四圓で賣却した、その結果去月二十三日定時總會の席で湯淺氏は同社の苦境にあることも知らず宇野常吉氏に一株に對し一割の配當を迫つたが宇野氏は現在の情態では不可能であるから明年五月まで配當を延期する旨答へたが、同氏は聞入れず是が非でも一割の配當をとると主張したので、宇野氏は自分としてはお役がつとまらないと答へ辭表を提出したものである

西澤藥房がヘロイン、モルヒネを密賣
新京署で取調べ中

東二條通西澤藥房こと西澤康太郎（五〇）は藥店の看板にかくれモヒ、ヘロインの禁制品を販賣してゐるを探知した新京署では十一日午後十時ごろ同家を襲ひ西澤を檢擧するとゝもに、ヘロイン二百五十匁注射針二千七百二十一本を押收し、目下同署で取調べ中である

ダイヤ街の料亭地區決定
八島、東一條通り表通りは絕對免りならぬ

新京三業組合の料理屋地帶は制限されてゐなかつたゝめ續々梅ヶ枝町の一角に新規料理店の許可願が新京署に提出されるので同署保安係では十二日加藤保安主任、松藤警部補が實地を檢證した結果、同地區を梅ヶ枝町から永樂町、八島通から東一條通と決定したなほ八島通東一條通に面した一軒通りを除くことになつた

全滿ペスト發生狀況

民政部衛生司では傳染病シーズンを控へて全滿に防疫陣を張り滿洲名物のペスト、コレラ、チブス、赤痢等傳染病の撲滅を期すべく目下大童で準備中であるが、既に農安、大平橋屯、乾安縣、通遼等にペスト患者の發生を見、更に蔓延の徵があるので、同司では應急防疫班並に調査班を組織派遣することゝなり、十一日醫師二名助手六名を農安方面に奉天省警察廳より防疫班を乾安縣に派遣、通遼方面は滿鐵の手にて防疫に從事することになつた、尙ほ全滿各地のペスト發生狀況左の如し

△農安縣哈哩海建設事務所より十二日衛生司に達した通報によると哈哩海城子西方三十滿里の平家店に九、十兩日にわたり十名のペスト患者發生、なほ蔓延の形勢である

△大平橋屯（農安）のペスト疑似患者三名の菌檢査を行つたが時日を經過せるため明瞭ならざるも鼠ケイ腺腫脹等ペストを否定する能はざるを以て目下防疫につとめて居る

△乾安縣ペスト調査班よりの報告によると本月十日疑似患者發生、嚴重なる消毒をほどこした

△通遼に發生せる患者は九日午後一時眞性と決定した

哈市忠靈塔寄附金
總額四萬六千餘圓に達す

（ハルビン國通）當地に於て豫ねて關東軍が募集中の忠靈塔建設寄附金總額は四萬六千四百九十二圓九十九錢に達した

人類愛善會防空展覽會開催

人類愛善會は日本、朝鮮に於て防空思想普及の努力を續け各地の官衙、軍隊の後援で防空展覽會を開くこと百回以上に及んでゐるが、今回滿洲に於ける初めてのこの種展覽會を新京に於て開催することゝなつた

△主催　人類愛善會、防空協會新京支部
△後援　關東軍司令部、交通部、滿鐵、市政公署、其他
△期日　八月一日より五日まで
△場所　室町小學校
△出品　パノラマ、ポスター防空兵器並に模型、映畫

愈よ今夜 獨唱會
妙なる調べに夏宵の陶醉境！
待望の歌姬、關屋敏子孃來る 七時半から長春座で

世界的聲樂家關屋敏子孃かその昔の聲望に加へ、今度第二回の新歸朝とあつて聲望いよいよ加はり、實に世界的コロラチユラ ソプラノの名手として押しも押されもせぬ最高峰にその名實を轟かしてゐる時や今この世界的聲樂家歌姬を滿洲國首都新京に迎へ我社主催の獨唱會……無聊の新京とてファンの待望は遂に最高潮に達し、神技にひとしき妙なる調べに釀す夏宵の陶醉境が現されるのだ、世界樂壇の女王ダル モンテ夫人と並び立つとの名を謳はれ聲樂家としては勿論作曲家として樂壇の最高賞デイプロマを得ての歸朝、ジ ペモールから三オクターブのジ ペモールまでの音域を自由に發聲出來る敏子孃のコロラチユラの妙味は全世界に絕讃と驚嘆の渦を卷き起してゐるが嬉しくも此のニッポンの生んだ鶯が新京のステージから新鮮な生氣に滿ち溢れたコロラチユラの眞粹名曲揃へての獨唱、豐滿なる肉聲を滿喫する今宵ぞうれし

◇

第一夜（十四日）プログラム

第一部
1 ジプシーの女は誰に　バイセルロ曲
2 愛の嬉ひは短かし　マルチイニ曲
3 やよ聽け雲雀　ビジョップ曲

第二部
4 シューベルトの小守唄　シューベルト作曲
5 野營の曉　スイスの曲より
6 サドゴ（印度の歌）　リムスキーコルサコフ曲
7 夜の調べ　グノウ曲

休憩

第三部
8 螢來い　關屋敏子曲
9 裏の背戶屋　同
10 汐のみさきに　同
11 女馬子唄　同

第四部
12 歌劇『ルチア』より ルチア狂亂まで　ドニゼッテ曲

昨夜から今朝へ水道切替

新タンクへの送水管敷設に伴ふ切替工事は連日の降雨で延ひ〱となつてゐたが兩三日來漸く晴れ間を見るに至つたので、十　日夜降雨なき限り午後十時から午前六時までの豫定で行はれることになつたその間市內全般に亙つて一時斷水の憂へがあるので、地方事務所では豫め一般の諒解を得たいと

商業美術展延期

十四、十五兩日新京商業學校において開催の豫定であつた商業美術展覽會は水害のためハルビンから輸送される品物が遲れたので一日くり延べ十、十六の兩日開かれる

灼熱の夏は夏家河子海水浴へ
本社後援の夏家河子行き
應募者續々と殺到

山と海は苦熱に喘ぐ新京人を招く、夏は夏家河子の海水浴場で酷熱をよそに一ときの清遊を試みよう、新京驛、ビューロー主催、本社後援の夏家河子海水浴行き期日もいよいよ旬日に迫つて應募者は日々殺到して來た、期日は二十二日（午後四時半發）から二十六日（午前六時歸京）まで會費は往復運賃、食費、宿泊料（水明館二泊）を含んで僅か大人金二十一圓、子供十三圓五十錢、なほ申込みは新京驛（二〇一六）ビューロー（三三九三）

海の外から

◇ゴルファーの福音 ゴルフ好きがお天氣都合でクラブへ出られず矢も楯も堪らぬ時、米國では室內で獨演出來るゴム製ゴルフ圓盤（直徑三呎）が現はれた、ボールは綿球で適當の長さのゴム糸で圓盤につながり幾ら打つても窓硝子、什器、壁板等を損傷させない調法なもの、初心者の練習用としても好適であると

◇リ大佐が旅客機を設計 チヤーレス、A、リンドバーグ大佐は北米と南米間を飛ぶ五十人乘り大型旅客飛行機を設計したと

◇米國の娛樂列車 紐育、フロリダ兩州間には娛樂列車が運轉し始めた、車內にはプール、木馬、拳鬪のパンチ、ボール其他スポーツ器具一揃が設備してある

◇しみ拔き容器を携帶 最近歐米ではインキ或は果汁のしみ拔き容器を携帶せる新人が增えて來た、種類は白色物、色物、纖維質等のしみを取る三種類のものがあると

◇室內電話の面目一新 米國一般の家庭がアパート等の室內電話は椅子附電話スタンドに面目を一新して來た、即ち高さ及ひ巾が二十三吋奧行十三吋の小家具であつて受話機台、椅子電話帳置場兼用のコンビネーション電話スタンドである

◇墺國の鋼鐵張り道路案 オーストリーでは此の程鋼鐵張り道路の施設案が持ち上り目下檢討中だが、耐久力二十年間は確實だと

一人旅び
金久保生

滿洲の夏の夜明けは早い、午前二時には坦々とした曠野の向ふに小丘が墨繪のやうにボオッと浮ぶ、ゆうべ十時に新京を發つてまだ四時間にしかならない、人つ氣のない車內の隅でぽつねんと灰色の曉空を眺めてゐると淡い旅愁にさそはれて「滿洲に來て半年になる」としみじみ感じさせられる東京に殘した年老いた母

僕の渡滿後毎日かげ膳をすへて僕の健康を祈つてゐてくれると弟がいつてよこした母、その母を想ひ想ひ過した新京の六ケ月は僕にとつて短いものでなかつた、「滿洲に來て半年になる」としみじみ僕は感じる

汽車はそぼ降る雨の中を無心に走つてゆく、多感だつた少年の頃の氣持にかへつて人一倍波瀾の多かつた思ひ出にひたつてゐるうちにいつか眠入つてしまつた、眼を覺すと强い日光が腰かけの下まで深々と射し込んでゐる、今日は天氣だ、僕が夕方にはつく大連の河家夏子の海濱聚落の子供達はさぞ喜んでゐるだらう、青空の下、强い紫外線を浴ひて波とたわむれる學童の伸ひ伸ひした姿態は喜々としてゐることだらう、夏、青空の下こそ子供達にのみ許された世界だ、けれど海を一つ隔てた北九州各地では雨乞の祈願祭を營んでゐる、農民の切なる希望を容れて小倉野砲聯隊が放つた雨を呼ぶ大砲もさつぱり手應へがないといふ悲劇もある旱天に雨空を乞ひ海水浴に靑天を慕ふ、當り前の事だがこの當り前のことが解らないから世間に悲劇が生れるのだ

▽……△

他人のことだと解りがいゝのが、自分のことになると解らなくなつてしまふのが人間の弱味だ所謂選良の集り政友會の昨今のごたごたも齋藤內閣を投げだした〇〇事件も皆んなそこから生れた悲劇だそんなこんなを考へてゐる中に窓の外はいつの間にか霧雨となつてゐる、汽車は無心に進んでゐる山のない南滿洲の曠野に、それでも所々にある小丘がもやの中で影繪のやうに霞んでゐる、遼陽の白塔がその昔三千年を誇つた絢爛たる支那文化を思慕するやうに煙る灰色の空に濡れてゐる、どの川もどの川も滿々と血のやうな濁水が流れてゐる、北滿の水害が思ひ出されて暗い氣持になる、どの驛にもどの驛にも皇軍の戰士が私達の乘つた汽車を出迎へて見送つてくれる、たつた一人の兵隊さんがどうしてこんなに一人心强く感じられるのか不思議な位だが、滿洲を旅行する日本人ならば誰しも感じる氣持だ、そして何度旅行しても變らないのは皇軍に獻げる感謝の念である、滿洲國はこれら兵隊さんの淚ぐましい努力に對する理窟なしの感謝の氣持だけで立派に育つてゆくだらう、高粱畠の下、永劫に眠る幾多の鬼神これを忘れて滿洲建國はあり得ない、やがて汽車は大連港につく

旅は、慣れ切つた環境を一時的にも離れることは私達に純な清新な氣持を蘇へさせる

全奉天 全新京 第二回庭球試合
＝趙欣伯氏寄贈優勝盃爭奪＝
時日　十五日午前十時から
場所　西廣場小學校コート
主催　新京体育聯盟
後援　新京日日新聞社

木谷實君を語る
五段　呉清源

私なぞは一体が無頓着な方でありまして何事にもよらずたいして感じない方ですが木谷君と對局する時だけはどうも妙に押される氣がします、目に見えない木谷君の迫力、それは天才の持つ獨特な電光が身体を包んでゐるその力なのかとつくづく感心する事があります

木谷君の鋭さで思ひ出した事がありますがたしか去年の秋頃でありました、關山四段との對局を私は側で見てゐましたが中番頃白の地の中へ手の無い所へ木谷君は手を入れました、私は見てゐて實は木谷君は見損じてゐるのではないかと思つた位でしたがその一手損をしたのは自分の地の中の劫種を消したのです、それから黑の地の中へ打ち込んであちらに劫を作りこちらに劫を作り、見てゐても凄い樣でしたが、さきに自分の地の中へ手を入れて劫種を消してありますから思ふ存分戰へるわけで遂に黑地をめちやめちやにして快勝したことがあります、私ならばとてもあの忙しい時機に手の足りない自分の地の中へ手入れをする事など思ひも及ばないのです、つまり尺蠖の屈するは伸ひんがためでありましてその時私はつくづく木谷君が大局より打算する獨特の持味を持つてゐられるのに驚嘆しました、そして棋も嚴いものだとも感じたのです

×　×

棋に關する木谷君の逸話を御話してゐても際限のないことですが、私は師友として特に君に親しくしてもらつてゐて私の今日あるのも棋ばかりでなく他の一般的な修養の方面においても木谷君に負ふところが多いのです、あの天才的な鋭鋒を持つてゐる君が、弘交の上の圓滿さは誰しも不思議に思ひます、誰かの話でしたが、木谷君は木谷先生とはどうしてもいひ惡いといつてゐました、それは決して惡い意味ではないのでつき合つてゐると實に穩やかでいつでもニコニコしてゐる君の風貌がさう思はせるのでせう、私はこの先輩に對して或は非禮の言を吐いたかも知れませんがそれは君に對する親しみから出たのであります、とにかくこの天才と時を同ふして生れた私は私の藝を磨く他山の石としての君に深い感謝と尊敬とを持つてゐるのであります（終）

ドンマモドコ ケンソウゴツン
ミチオ・アズマ畫

(1)
ソノウチボンキチハジブンノゲンコガイショリカタイコトヂオモヒダシマシタ「アツ、サウダ、モウマケルモノカ、ジゾウリユウケントウノガンソ、ケンノンコゾウノボンキチガアイテニナツテヤル、カクゴヲシロー」トスイカノヤウナゲンコヲフリカブッタ。

(2)
「タツタスケテクレ！」コンドハツジギリノフクメンガヒメイヲアゲマシタ「ヨシ〳〵、イノチダケハタスケテヤル、ソノカワリコウシテヤル」ボンキチガゲンコヲデチヨツトフクメンノハナノアタマヲオサエルト、グジヤリトオトガシテハナガツブレタ「コレヘ〳〵ハナ〳〵メイワク」

サア ツヂギリ カクゴヲ シロッ

ドウダッ

アリヤ ハナガ ツブレテシ マッタ

ラヂオ

十四日（土曜）新京送放プログラム
前 六、〇〇 ラヂオ体操（東京より）
同 八、〇五 經濟市況（東京より）
同 一〇、三〇 ニュース
同 一〇、四〇 經濟市況（東京より）
同 一〇、五六 時報
同 一一、三〇 レコード ニュース（滿語）
同 一一、四〇 ニュース（東京より）
後 〇、〇五 經濟市況 經濟市況（奉天より）
同 〇、三〇 演藝（滿語）
同 一、〇〇 レコード 演藝（滿語）
同 二、五〇 經濟市況（東京より）
同 三、二〇 ニュース（日滿語）
同 三、三〇 經濟市況
同 四、三〇 ニュース（奉天より）
同 四、四〇 ニュース（滿語）
同 四、五〇 ニュース（鮮語）
同 五、〇〇 子供の時間（英語）
同 五、二〇 時事解說（滿語）
同 五、五五 氣象豫報（滿語）
同 六、〇〇 プロ豫告 ニュース（東京より）
同 六、二〇 滿語講座 高宮盛逸
同 六、四〇 日語講座
同 七、〇〇 長唄 植松金枝
同 七、二五 浪花節 連夜（東京より）
同 八、〇〇 常磐津 淨瑠璃 三世相福島屋の段 常磐津三春太夫 三味線 常磐津正房
同 八、三〇 時報
同 八、四五 ニュース（東京より）
同 ニュース 氣象豫報、プロ豫告
同 九、〇〇 演藝（滿語）艶春院金環 引續きニュース（滿語）

日本の聖女

生田葵
（上海上映）
宮部龍平畫

一九四

寺の境内（一）

「裏門から伺はれないとは何事だ」

縁側に突つたつた、其家の主人らしい武士は、重ねて吉兵衛をなじつた。

ことと次第に依つては直刀を拔いて斬り付けやうとする氣勢が見られた。

「おとがめを受けて恐れ入ります。此方樣に虚無僧姿をしてお出になる森村數之丞樣と申す方がやはり此方樣に滯留してお出になる橋本左内樣と仰せらるゝお方樣をたづねてお越になります節、私は森村樣の家來同樣の者、何とぞ森村樣を之へお呼びのほどを願ひ上げまする」

吉兵衛は縁側から二三間ほど離れた處に土下座し、士に手を突いて頭を下げた。

「うむ。橋本左内殿は拙者方に滯留してお出になるが」

縁側に突つ立つ其家の主人は顔色をやはらげずに答へたが、次の間の方をふり向いて、

「橋本氏、貴殿の許へ只今客來で居らるゝ方は、森村數之丞と申さるゝお人か」

その聲で次室から縁側へ品格の備はつた立派な若侍が姿を見せたが、その背後には虚無僧姿の數之丞が續いて居た。

吉兵衛と顔を見合した數之丞は稍せき込み、

「吉兵衛なんとしたことぢや、他人樣の家の高塀を乘越えて闖入なすとは」

「森村の旦那樣、此御家の裏門前には、貴方樣を敵と付けから後を附けて參つた渡平右衛門が手先を連れて見張つて居ります。百姓姿になつて此處へお出になる途中を直背後に喰ひ附いてをりました奴は加勢を呼びに參りしと見ましたので、心附かれぬやうに御注進申し上げやうと、かうした無禮を働きましたのでございます。どうぞ貴方樣からも此方の皆樣へ御わび下さいやうお願ひ致します。」

吉兵衛は更にピヨコリ頭をさげたが、直、言葉を續け、

「その百姓姿の手先は既に同勢を引返して參りましたのでございます。捕手の數は二三十人ほど此お邸を目がけて押し寄せてまゐりましてございます」

「なに御當家の門前には渡平右衛門が見張つてをり、更に加勢の捕手が二三十人押よせて參つたと申すか」

數之丞は落ついた言葉の云ひやうをした。

そして、直若い品格のある武士へと向ひ、

「橋本氏御聞の通りの次第、捕手が亂入して參り、御當家へ御迷惑を相かけては相濟みませぬ故、拙者は此儘直おいとまいたすで御座らう。」

「吉衛其方は御無禮ではあるが、今一度裏手の高塀を乘越へて早く退散いたせ。拙者は表御門から歸る。高のしれた二三十人の捕手けちらしてくれようわ」

數之丞は身を動かして、急ぎ玄關の方へ出て行かうとした。

「あいや森村氏、待たれい。捕手を蹴ちらさうとお思召さるゝは然ることながら、此家には幸ひ裏に非常口がござる。此の吉兵衛とか申す男と共々に急いで裏口から立退かれい」

さう森村へと云つた橋本左内は直家の主人に向かひ、

「御藤氏武士は相見互、森村氏に危急迫りし今の場合、何とぞ裏門口より此人達を落すやうお願ひ申す」

「隠せ迄もなく拙者もさう存じ居り申した。こりや玄關にある橋本氏の御客人の履物とあみ笠を疾く裏口先へまはせ」

×……